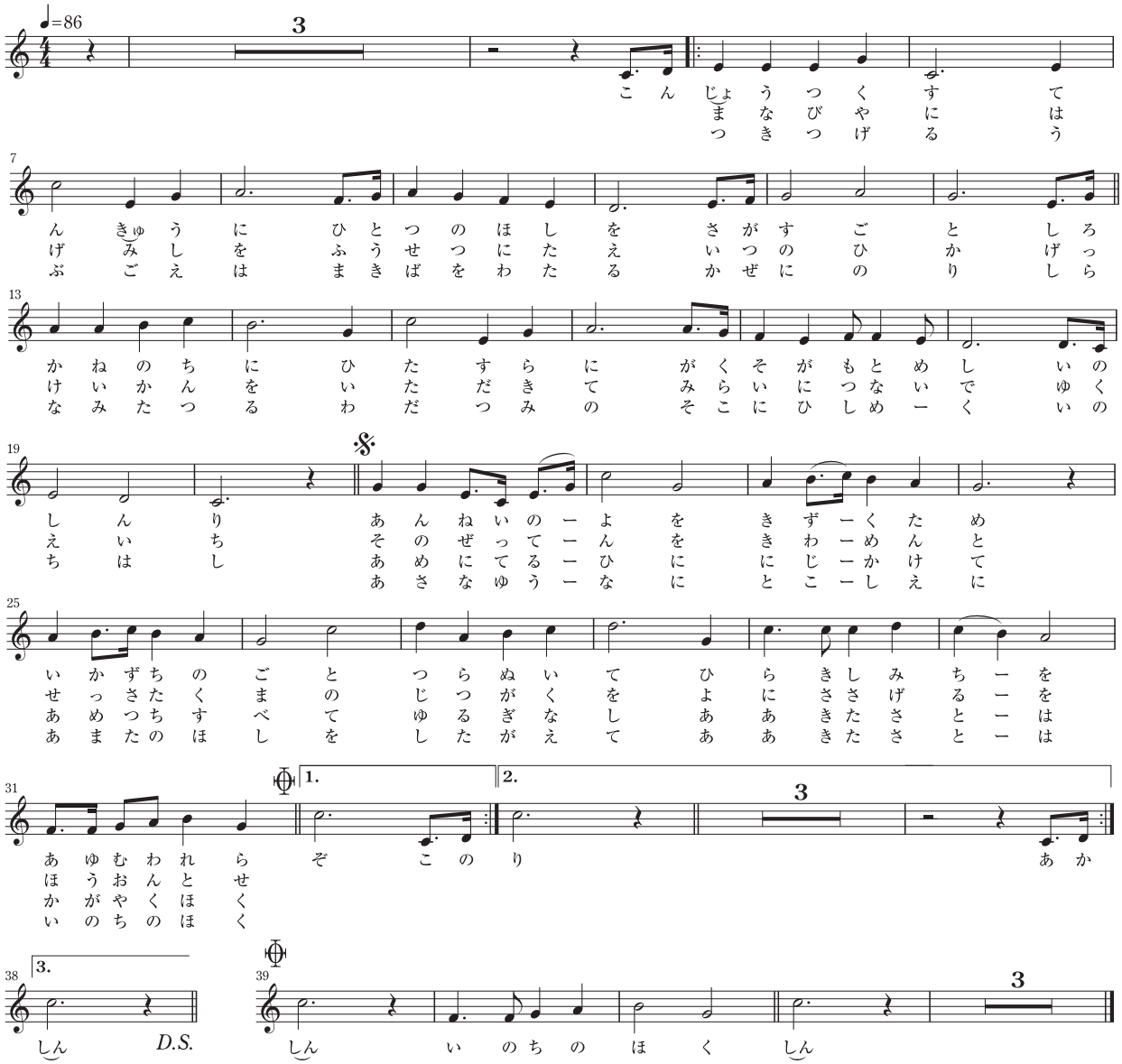
③北里大学校歌

北里大学校歌
生命の北辰

黛まどか　作詞
千住　明　作曲



北里大学校歌
生命の北辰

作詞　黛まどか
作曲　千住　明

紺青尽くす天穹に　ひとつの星を探すごと
白金の地にひたすらに　学祖が追求め医の真理
安寧の世を築くため
雷のごと　貫いて
拓きし道を　歩む我らぞ

この学び舎に励みしを　風雪に堪えいつの日か
月桂冠を戴きて　未来につないでゆく叡智
その絶顧を極めんと
切磋琢磨の　実学を
世に捧げるを　報恩とせり

暁告げる産声は　牧場を渡る風に乗り
白波立つるわだつみの　底にひしめく　命美し
雨に照る日に　虹かけて
天地統べて　揺るぎなし
ああ北里は　耀く北辰

朝な夕なに　とこしえに
あまたの星を従えて
ああ北里は　生命の北辰　生命の北辰